令和7年度豊平区第1地域包括支援センター
個別地域ケア会議運営方針及び年間計画

豊平区第1地域包括支援センターでは、包括内の担当ケースや地域の介護支援専門員からの相談ケースから、それぞれの必要性に応じて個別地域ケア会議を開催します。

開催にあたっては、専門職3職種による課題分析や開催目的の明確化、参加者の選定等の準備を行い、必要に応じてアドバイザーを活用し課題解決の検討を行います。

【運営方針】
・個別課題の解決を通して地域包括支援ネットワークの構築を行います。
・積極的に専門職アドバイザーを活用し会議を開催し、高齢者の自立支援に資するケアマネジメントの実現に努めます。
・会議を積み重ねることで、地域課題を把握し、高齢になっても安心して暮らせる地域づくりにつなげます。
・会議を通じてアセスメント能力などの 介護支援専門員の資質向上の支援を目指します。

【年間計画】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
随時相談ケース	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
自立支援型ケース	○		○		○		○		○		○	
地域作りと連動したケース							○					

※札幌市では、多角的な視点で検討を行い、より効果的な支援につなげられるように、専門職10職種を会議に派遣し助言を受けられるアドバイザーの体制が整っています。
令和6年度から弁護士の出席も可能です。**事例の内容に合わせてアドバイザーを活用します。**
お気軽にご相談ください。
アドバイザー：医師、歯科医師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、言語療法士、栄養士、歯科衛生士、認知症介護指導者、弁護士

介護支援専門員の皆様へ

個別地域ケア会議開催にあたり、オブザーバーとしての参加も可能です。参加してみたい方はお気軽にご相談下さい！

連絡先
豊平区第1地域包括支援センター
TEL　011-841-4165
FAX　011-841-5533

どういったケースが個別地域ケア会議の
対象になるのでしょうか・・・？

必ずしも支援困難なケースに限りません！
まずはご相談ください！

- ◆ 身体状況が良くなり、サービス卒業したい方
- ◆ 環境の整備や動作指導を受けることで、生活状況が改善しそうな方
- ◆ セルフケアの不足や必要なサービス利用に繋がらないことで、重度化しそうな方
- ◆ 地域との交流がなく、閉じこもり気味になっている方
- ◆ 民生委員や地域の方から心配の連絡がくる方
- ◆ 福祉用具貸与を利用中の要支援認定の方
- ◆ 専門職のアドバイスを受けたい方

個別地域ケア会議実施事例

＜ケースの概要＞
・80代女性、ご夫婦で生活している。デイサービスを利用している。
・整形疾患により、自宅での生活動作に時間がかかり身体的な負担や転倒のリスクが高くなっている。
・体調不良が続き、デイサービスも休みがちになっている。
・賃貸で、また部屋も狭いため手すりの設置ができていなかった。

＜本人・家族の希望＞
本人：本当は運動をして機能低下を防ぎたいが、体調不良もあり思うように動けない。
夫：少しでも機能維持してもらって、二人で生活していきたい。

＜参加者＞
本人、担当ケアマネジャー、アドバイザー（作業療法士）、福祉用具担当者、
地域包括支援センター職員

＜会議の結果＞
◆生活動作を楽に行えるよう、自宅に設置でき、本人の身体状況にあった福祉用具の活用について検討を行い、利用に繋がった
◆自宅で行えて、続けることのできるリハビリや運動について専門職よりアドバイスをもらい、日常生活の中に取り入れていくことになった

個別地域ケア会議を活用して、
自立支援・重症化防止を目指していきましょう！